

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	広域防災活動拠点の強化と安全・安心で快適な都市公園づくり（第2期）（防災・安全）（重点）																			
計画の期間	平成29年度～令和03年度（5年間）											重点配分対象の該当		○						
交付対象	京都府																			
計画の目標	地域防災計画で広域防災活動拠点として位置付けられている都市公園の整備を進めるとともに、長寿命化計画に基づき計画的に公園施設を更新・改修することにより、安全・安心で快適な都市公園づくりを推進する。																			
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		3,604		A	3,604		B	0		C	0		D	0		効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0		%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H28当初)	(H31末)	(H33末)
1	地域防災計画に位置づけられている都市公園の整備を進めることで、対象公園の年間利用者数を2,048,000人/年（H27）→2,100,000人/年（H33）に増加			
	事業対象である府立都市公園の年間利用者数	2048000人/年	2074000人/年	2100000人/年
2	災害時における支援物資の集積、保管が可能な施設の整備率を60%（H28）→80%（H33）に増加			
	災害時における支援物資の集積、保管が可能な施設の整備率 （整備済み施設数）／（計画施設数）	60%	60%	80%
3	耐用年数9割超過施設における健全な公園施設の割合を42%（H28）→58%（H33）に増加			
	耐用年数9割超過施設における健全施設の割合 （健全な公園施設数）／（対象公園施設数）	42%	50%	58%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	
京都府公園施設長寿命化計画に基づき実施される要素事業：A12-004公園施設長寿命化対策支援事業																

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	京都府	直接	京都府	－	－	都市公園事業（木津川運動公園）	園路・広場工、植栽工、バリアフリー整備	城陽市	■	■	■	■	■	1,349		－	
	A12-002	公園	一般	京都府	直接	京都府	－	－	都市公園事業（山城総合運動公園）	陸上競技場及び第2競技場に附属する施設（更衣室、トイレ）等	宇治市					■	■	289		－
	A12-003	公園	一般	京都府	直接	京都府	－	－	都市公園事業（丹波自然運動公園）	陸上競技場改修、テニスコート改修等	京丹波町	■	■	■	■	■	571		－	
	A12-004	公園	一般	京都府	直接	京都府	－	－	公園施設長寿命化対策支援事業	山城総合運動公園等9箇所に おける電気設備の改修等	宇治市他	■	■	■	■	■	893		策定済	
	A12-005	公園	一般	京都府	直接	京都府	－	－	公園施設長寿命化計画策定調査	木津川運動公園の長寿命化計画策定（新規）	城陽市			■				2		－
	A12-006	公園	一般	京都府	直接	京都府	－	－	公園施設長寿命化対策支援事業（緊急点検）	防災活動拠点への雨水浸入対策	京丹波町			■				50		策定済

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-007	公園	一般	京都府	直接	京都府	－	－	公園施設長寿命化対策支援事業（5か年老朽）	健全度D判定等の緊要な対策が必要な公園施設の改築 N=2公園	宇治市他				■	■	450		策定済
											小計						3,604		
											合計						3,604		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
各種統計結果に基づき、事業担当課により評価を行う。	令和6年3月
	公表の方法
	インターネット（京都府WEB）での公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	長寿命化計画に基づく老朽化施設の改修により、利用者の安全性や快適性が向上し、コロナ禍前には公園利用者数の増加につながった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
公園施設長寿命化計画に基づき、計画的に老朽化した公園施設の更新・改築を進める。 地域防災計画で広域防災活動拠点として位置付けられている都市公園の整備を進める。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	最 終 目標値	2100000人/年	計画最終年度の令和3年度は、新型コロナウイルスの影響により、公園利用者数が減少し、963000人/年。コロナ禍前のH31(R1)は目標を上回る2,205,000人／年を達成。
	最 終 実績値	963000人/年	
2	(整備済み施設数) ／ (計画施設数)		
	最 終 目標値	80%	新型コロナ対策事業等の当初予期できなかった他の事業も含めて計画を見直した結果、当該計画期間外で実施することとなった。
	最 終 実績値	60%	
3	(健全な公園施設数) ／ (対象公園施設数)		
	最 終 目標値	58%	設計に着手したところ長寿命化計画策定時の施設の状態よりも劣化が進行していることが判明した。 その結果、当初計画よりも事業費が嵩んだため、当該計画期間において、一部の施設の改修を見送ることとなった。
	最 終 実績値	49%	

参考図面（防災・安全交付金）

